

2025年2月5日

各 位

会社名：株式会社 SDS ホールディングス
代表者名：代表取締役社長 渡辺 悠介
(コード番号：1711 東証スタンダード)
問い合わせ先：管理本部長 田中 圭
(Tel:03-6821-0004)

ブロックチェーン基盤のカーボンクレジットマーケット
「KlimaDAO JAPAN MARKET」の実証への参加のお知らせ

当社は、KlimaDAO JAPAN（クリマダオジャパン）株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：濱田 翔平）が昨年12月より開始している、ブロックチェーン基盤のカーボンクレジットマーケット「KlimaDAO JAPAN MARKET」のベータ版実証（以下「本実証」）に参加することをお知らせいたします。

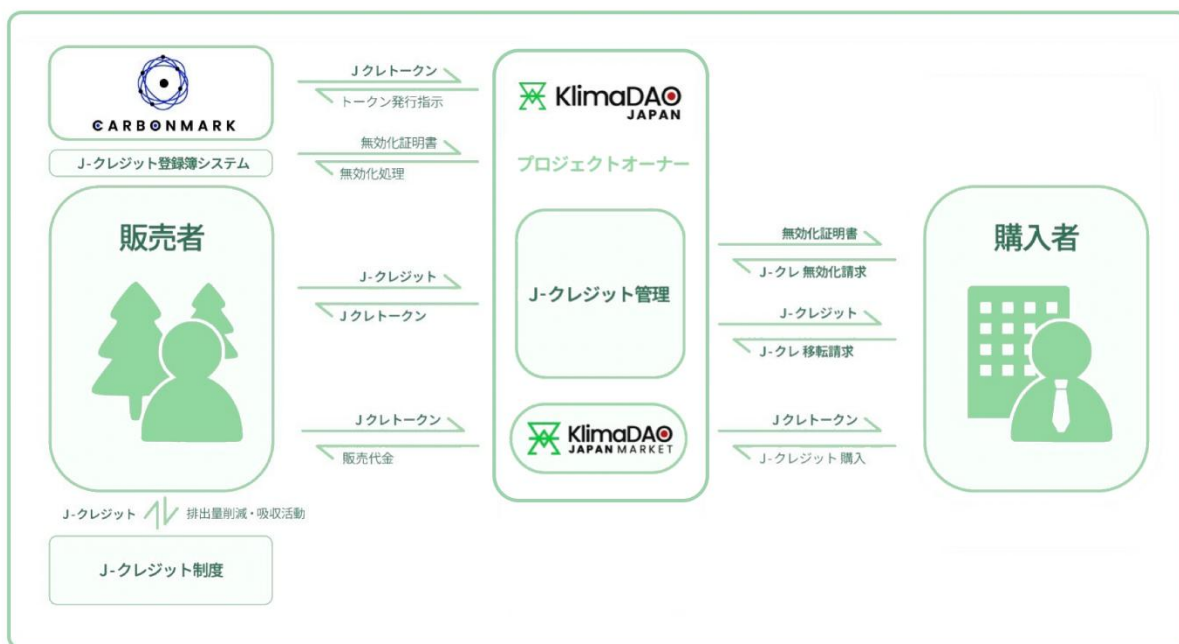
1. 本実証について

本実証は、気候変動対策に取り組むDAO（自律分散型組織）であるKlimaDAOが、グローバルで既に稼働中のスマートコントラクト「Carbonmark API」を活用し、ブロックチェーン技術を活用したカーボンクレジットのトークン化市場の有益性について、日本のJ-クレジットを活用して検証するものです。まずは実証参加企業・自治体のみによるクローズドの環境下での売買実証を行い、2025年春より一般公開が予定されています。

本実証の特徴は、世界初の試みとして、誰でも自由にネットワークに参加できるオープンなブロックチェーン上でJ-クレジットをトークン化（以下「Jクレトークン」）し、取引を可能にする点です。Jクレトークンは機能や動作を目的に応じてプログラミングすることが可能な性質を有しており、各種サービスへの応用も期待されます。例えば、スマートコントラクトを用いた自動取引や、クレジットの分割や統合、他の金融商品との連携など、従来のカーボンクレジット市場では困難であった革新的なサービスの創出が可能になります。これにより、カーボンクレジット市場の活性化と、気候変動対策の促進につながることを期待されます。

また、ブロックチェーン技術を活用することにより、カーボンクレジット市場の信頼性と透明性を高め、J-クレジットを含む既存のカーボンクレジットが直面する課題（流動性の低さ、取引の不透明性、複雑な手続き等）の解決を目指します。さらに、ブロックチェーンベースのMRV（測定・報告・検証）支援システムとの連携により、将来的にはクレジットの発行から流通までをブロックチェーン上でシームレスに行うことも可能になると期待されます。

【実証全体図】



2. 当社の役割

当社は本実証において、KlimaDAO JAPAN MARKETにて販売されるJクレートウンの購入者および販売者として参加します。カーボンニュートラルの実現には、J-クレジットをはじめとするカーボンクレジット取引の拡大が有効な手段の一つであると考えています。本実証はカーボンクレジット市場が抱える課題にアプローチし、J-クレジットをより身近で使いやすい価値に変換する革新的な取り組みであり、J-クレジット流通拡大に向けた技術的および商業的な課題等を確認できる機会となることから本実証への参加を決定しました。

本実証への参加を通じて、J-クレジットの普及拡大およびカーボンニュートラルの実現に貢献することを目指します。

3. KlimaDAO JAPAN 株式会社について

(1) 会社名	KlimaDAO JAPAN 株式会社
(2) 所在地	東京都中央区日本橋室町 1-11-12 日本橋水野ビル 7 階
(3) 設立	2023 年 10 月
(4) 代表者	濱田 翔平
(5) 事業内容	Web3・ブロックチェーン技術を用いたサービス・システム開発による気候変動対策支援

以上